## 庁内意見一覧

| No. | 意見  | 意見による変更等   |
|-----|---|------------|
| 1   | 4p「地域活動を行うことでシビックプライドや(略)帰属意識が生まれるようになります。」 → 地域活動を行うことが必ずしもシビックプライドや愛着、帰属意識につながるわけではないので、「地域活動を行うことで(略)帰属意識の醸成が期待されます。」としてはどうでしょうか? (醸成の他に「向上」や「強まり」でもよいかもしれません。)  | 意見をもとに記載変更 |
| 2   | 5p「市民と市はそれぞれお互いの立場や」<br>→ 表現が重複しています。「それぞれ」が無くても意味は通じます。  | 意見をもとに記載変更 |
| 3   | 9p「協働型委託」は過去に拘って記載した部分であり、財政課業務委託マニュアルにも記載がある為安易に削除するものではない(2名)   | 意見をもとに記載変更 |
| 4   | 11p「転出転入」「転出入」<br>→どちらかに統一  | 意見をもとに記載変更 |
| 5   | 11p「「都市」と「田舎」の良さを兼ね備えていること」 → それぞれの良さとは何でしょう? 書くのであれば「○○という都市の良さ」と「△△という田舎の良さ」を兼ね備えていること…」としてはどうでしょうか?  | 削除         |
|     | 11p「多文化共生などが挙げられます。」 → 当市では外国籍市民の増加に伴い、多文化共生ボランティアの取組が進んでいるとはいえ、他の自治体と異なる特徴とまでいえるレベルにはないと思います。「多文化共生を」使うなら、「また、市内に居住する外国籍市民の増加に伴い、多文化共生の環境づくりが急務となっています。」としてはどうでしょうか?   | 意見をもとに記載変更 |
| 7   | 11p「意識的につながりを作っていく必要があり、」 → 「つながり」が何を指すのか(例えば「世代内の」や「世代間の」など)を明確にするべきと考えます。この文脈では、「市民参加も一部の市民にとどまっている」という状況を改善するための方策として「つながりを作る」ことを掲げていると思いますので、「市民参加の(参加者の)幅を拡げるために『つながり』を作る」と考えれば、「つながり」を具体的に定義できるのではないでしょうか?  | 意見をもとに記載変更 |
| 8   | 14p「感染症拡大防止措置により閉塞された社会の中で、特につながりづくりを求めていることがうかがえます。」  → 調査結果から「つながりづくりを求めている」ことが読み取れるのでしょうか?例えば、調査結果を時系列に並べて、コロナ前後で有意な差(発生した差の要因がコロナであることの実証も含めて)が見られたのであれば、その「考察」として記載することはできると思いますが、1回分の調査でここまで書いてしまうと「印象」のレベルを越えられないと思います。文章の構成上、この後に続く「実際『市民活動を(略)…」が「つながりを求めていること」を立証するための記述になっています。この部分に関しては、「感染症拡大防止措置により(略)…」削除したとしても、調査の結果を十分説明することができると思います。 |            |
| 9   | 15ページ コラム<br>タイトルのかっこ書きについて、「の廃止」の文言を抜いて、単に、(協働事業提案制度)とするな<br>ど、本文と同様に、ネガティブな捉え方をしていないような印象が持てる表現に工夫した方が良<br>いのではないかと思います。なお、過去の取組であることは、廃止という表現を使わなくても、「協<br>働の経過」というタイトルにて別途伝わるかと思います。  | 意見をもとに記載変更 |
| 10  | 18ページ(4)③ 地域の拠点づくり<br>コミュニティセンターや地域センター等を新たに整備することは、公共施設マネジメント実行計画<br>などの他の市の計画との整合性から考えると、考え難いと思います。「整備」というより、「適切に<br>維持管理します」というような現状維持であることが伝わる表現とした方が良いかと思います。  | 意見をもとに記載変更 |
|     |   |            |